

## 採材検討会（広葉樹）の概要

今年度は、山元での採材技術向上により、丸太の有利販売と付加価値を高めることを目的として、下記のとおり採材検討会を実施しました。

参加者を3班に分けて、採材の検討、採材結果の発表、青森県森林組合連合会及び東北森林管理局青森事務所より講評を受けるという流れで実施しました。

採材を検討する対象木は 3本。時間を決めて各班で採材の検討を行い、発表を行いました。特に意見の分かれたセンノキは、青森県森林組合連合会からの指導に基づき造材を行いました。参加した皆さんは納得した様子が伺えました。

### 記

1. 日 時 令和2年10月6日(火) 10時～11時30分
2. 場 所 弘前市 湯口山国有林 363林班 ほ小班へ2
3. 参集者 国有林：11人  
民有林関係：20人 合計 31人  
( 県民局 2人、林業事業体 14人、森林組合 2人、森組連合会 2人)

署長あいさつ



青森県森林組合連合会より



グループによる採材の様子

1班



2班



3班

